

ハマオモト

学名 *Crinum asiaticum* var. *japonicum*

科名 ヒガンバナ

別名 ハマユウ

区分 そうほんるい
草本類

分布 ほんしゅう かんとういせい おきなわ たいわん
本州(関東以西)～沖縄、台湾、
ちゅうごくなんぶ
中国南部、マレーシア、インド

葉の形 ひしんけい
被針形

葉の縁 ぜんえん
全縁

葉の先

葉の種類

葉の付方

葉の基部

実の種類 さくか
蒴果

花・萼色 しろいろ
白色



かいがん すなち は たか
海岸の砂地に生え、高さ 50-80 cm の多年生の草本で
は かくしつ ごうたく す。葉は革質で光沢があり、なが 長さ 30-70 cm、はば 幅 4-10
cm です。はな くき 花をつける茎の長さは 50-80 cm、なが 茎の先には
しろ はな よなか さ 白い花が夜中に咲きます。

説
明